

令和7年度の事務事業の評価結果一覧(臨海部国際戦略本部)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	40203020	ナノ医療イノベーション推進事業	その他	ライフイノベーションの推進に向けて、ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)の運営及び研究活動を支援し、キングスカイフロントの中核施設として最先端医療関連の産業振興に貢献するとともに、市民の生活の質の向上につながる研究開発を推進します。	●「ナノ医療イノベーションセンター」の運営等に関する基本協定書」に基づく支援の実施(運営等に関する各種会議への参加74回、目標60回)(センターの入居率90%、目標90%) ●研究成果の早期実用化に向けた支援の実施(特許出願件数:14件、目標20件) ●国等からの研究費獲得支援の実施	130,000	130,000	4	P2
2	40204020	水素戦略・カーボンニュートラル産業推進事業	その他	水素社会の実現に向けた取組を進展させるとともに、脱炭素化の潮流が加速する中においても、川崎臨海部の産業競争力を強化していくための取組を進めます。	●コンビナートのカーボンニュートラル化に向けたプロジェクトを推進(プロジェクト累計件数実績:15件、目標15件) ●プロジェクト創出・推進に係る企業等との意見交換の実施(関係機関等との打合せ・ヒアリング実施回数実績:691回、目標:200回) ●シンポジウム等における情報発信等の実施(シンポジウム等における情報発信回数実績:16回、目標:8回) ●臨海部企業が連携して循環型のものづくりに係る仕組みづくりに挑戦する枠組み「Kawasaki Circular Design Park」の取組の一環として、廃プラスチックの循環実証を進め、再生品の試作等を実施	45,084	46,186	3	P4
3	40401010	国際戦略拠点活性化推進事業	その他	世界トップクラスの研究者たちが集まり、活発な交流から川崎発の革新的なイノベーションが次々に生まれるエコシステムを構築することで、ライフサイエンス分野における世界最高水準の研究開発拠点を形成します。	●産学・産産連携など拠点活動の活性化を通じた地域産業への波及を促進するため、域内外の企業等のマッチングを新たに24件実施(累計実績:171件、目標:130件) ●川崎市産業振興財団が運営するシェアラボ及びシェアオフィスにおいて、高度な技術を持つ研究者・企業の集積を推進(インキュベーション施設への累計入居企業数:38社、目標36社) ●キングスカイフロントに関連する研究者等の交流会やセミナーを開催(開催実績84回、目標80回) ●災害時の安全対策及び景観形成等を図るために電線の切り替え及び無電柱化を実施	197,714	236,053	3	P7
4	40401015	戦略拠点形成推進事業	その他	南渡田地区において、臨海部既存産業との親和性やカーボンニュートラル等の社会動向を見据えた最先端の機能及び高度人材等の集積を進め、持続可能かつこれからの川崎臨海部を牽引する新産業拠点を形成します。	●企業、アカデミア等に対し、新産業拠点としてふさわしい産業集積や機能導入等に向けたヒアリング等を実施(実績:173件、目標:60件) ●南渡田地区拠点形成の具体化に向けて、協議会(幹事会含む)において、拠点が目指す将来ビジョンや戦略、導入すべき機能、イノベーション創出を促す仕組み等に関する協議を実施(協議回数:7回、目標:4回) ●北地区北側の令和9年度のまちびらきに向け、川崎駅副町線の道路改良に向けた設計などの取組を推進	84,772	126,732	3	P10
5	40401017	臨海部大規模土地利用推進事業	その他	扇島地区等の大規模な土地について、本市の市民サービス向上に寄与するとともに、我が国の課題解決に資する社会的意義のある土地利用転換に向けた取組を推進します。	●早期の土地利用転換に向けた企業、関係機関、学識経験者等へのヒアリングを実施(実績:92件、目標:70件) ●先導エリアにおける令和10年度の一部土地利用開始に向け、水素等供給拠点形成、港湾物流拠点形成、高度物流拠点形成に向けた取組等を実施 ●先導エリアの需要に応じた基盤整備の方向性を示すため、令和8年2月に扇島地区基盤整備等推進計画を策定 ●先導エリア以外の早期の土地利用に向け、扇島地区全体の事業手法の調査・検討、企業誘致の方向性検討などを実施 ●令和7年3月に締結した地権者の所有する既存ストックを活用した基盤整備に関する協定に基づき、一般道路アクセスにかかる令和10年度の一部土地利用開始に向けた取組を推進 ●扇島出入口整備等の首都高速道路の事業変更について、令和8年3月に市議会の議決を経て同意するなどの取組を実施	694,038	410,615	3	P12
6	40401020	サポートエリア整備推進事業	その他	臨海部の機能強化に向けて、交通環境や地域環境の向上に寄与するサポートエリアの整備を推進します。	●令和8年1月に大師橋駅駅前交通広場の利用を開始 ●令和8年2月に市道塩浜26号線拡幅工事に着手 ●路上駐車抑制対策として、上下水道局所管地を駐車場として整備・利用を開始したほか、路上駐車抑制に向けた優良事例を立地企業に共有するなどの意識啓発を実施 ●浮島1期地区の本格的土地利用に向けて、管理型最終処分場の廃棄物層等に関する地質調査を行ったほか、同地区の活用にあたっての課題と対応の方向性を整理	729,003	499,920	3	P14

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
7	40401040	臨海部交通ネットワーク形成推進事業	その他	臨海部の持続的な発展を支え価値を向上させる交通機能の強化をめざし、交通拠点及び基幹的交通軸の整備とともに、交通結節機能の強化と端末交通の充実を図り、臨海部への円滑な移動を実現する新たな交通ネットワークの形成に向けた取組を推進します。	●臨海部における大規模な土地利用転換等に伴い発生する交通を考慮した交通ネットワークの形成及び道路機能強化を目指し、令和8年2月に実施方針を改定 ●浜川崎・南渡田軸へのBRT導入に向けた協議・調整、想定経路における実車による試走を実施 ●多摩川スカイブリッジ開通後の交通状況の経過確認のため、交通量調査等を実施	38,805	67,998	3	P16
8	40401060	臨海部活性化推進事業	参加・協働の場	「臨海部ビジョン」に示す「目指す将来像」の実現に向け、臨海部全体の活性化を図る戦略的マネジメントを推進します。また、臨海部の持続的な発展に向け、企業から活動拠点として選ばれ続け、市民から誇りに思われるエリアとなるよう、新たなイメージの確立に向けた戦略的なブランディングを推進します。	●令和5年6月に改定したリーディングプロジェクトに基づく取組を実施 ●川崎臨海部活性化推進協議会を開催(実績:2回、目標2回) ●学校等を対象とした企業見学会(実績:9回、目標:5回)及び高校生が企業や研究者と連携・交流する事業を実施	97,890	90,371	3	P18

主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和7年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示ししたものです。

一覧の見方は次のとおりです。

令和7年度の主な事務事業の評価結果一覧(市民文化局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁	
						予算額	決算額 (見込)			
1	10201010	防犯対策事業	その他	市民、事業者、地域の防犯関連団体、警察、行政等と連携し、安全・安心なまちづくりに向けた取組を推進します。	●防犯カメラの町内会等への設置補助については、121台を実施し、市が川崎駅周辺に整備した防犯カメラ100台を運用 ●ESCO事業については、約70,000灯の防犯灯の維持管理を行うとともに、116灯の防犯灯を新設 ●「かわさき安全・安心ネットワークシステム(防犯アプリ)」については、延べ80,000件ダウンロードされ、463件の犯罪・不審者情報を配信 ●住宅の防犯診断については、住宅侵入強盗事件などの影響や、特殊詐欺被害対策と併せた広報を実施したことで、目標を上回る59件実施(目標値:50件) ●出張防犯相談コーナーは、区役所や老人いこいの家等で開催するなど、37回実施(目標値:35回) ●上記の取組等により、市内刑法犯認知件数は、8,379件(目標値:8,500件)	845,374	754,480	3	P●●	①「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を掲載
2	10201015	犯罪被害者等支援事業	補助・助成金	犯罪被害者等を支える地域社会づくりを進めるため、支援制度を構築するとともに、相談窓口や支援制度などの効果的な広報啓発活動等を実施します。	●総合的な犯罪被害者等支援の実施について、条例に基づく各種支援を実施するとともに、犯罪被害者への理解を深めるため、イベントでのリーフレット配布のほか、川崎市犯罪被害者等支援講演会(11月26日)や市職員向けにe-ラーニングによる研修を開催(目標値:2回) ●専門相談員による犯罪被害者支援相談については、延べ1,057回実施	5,509	6,005	3	P●●	②市民サービス等の分類を記載 ※分類区分 ○施設の管理・運営 ○補助・助成金 ○イベント等 ○表彰・顕彰・認定 ○参加・協働の場 ○公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等 ○許認可等 ○出版物等 ○その他
3	10201020	路上喫煙防止対策事業	その他	たばこの火から歩行者の安全を守るため、路上喫煙の防止についての普及啓発や、重点区域を中心に路上喫煙防止指導員の巡回による注意・指導等を実施します。	●路上喫煙防止指導員による巡回活動を重点区域を中心に平日はほぼ毎日、土曜日も、ほぼ毎月1回実施 ●路上喫煙防止キャンペーンについて、市内各地で96回実施(目標値:90回) ●各重点区域にて通行者に占める喫煙者数の調査を実施(喫煙者数:10人、目標値:15人)	24,558	17,523	3	P●●	③事務事業の概要を記載
4	10201030	客引き行為等防止対策事業	その他	市民等が安心して公共の場所を利用又は通行することができるよう、「客引き行為」等の防止に向けた取組を進めます。	●商店街や警察と連携した客引き行為等防止キャンペーンを3回実施(目標値:3回) ●客引き・スカウトが頻出する夜間を中心に、重点区域において巡回活動を実施。平日はほぼ毎日実施し、土曜日も、ほぼ毎月1回実施	566	419	3	P●●	④令和7年度に実施した主な取組の実績を定量的な数字を含めて記載
5	10202010	交通安全推進事業	その他	交通事故の防止に向け、行政、交通安全関係団体、警察、市民等と協働・連携し、交通事故のない安全で住みよい社会の実現をめざした取組を進めます。	●交通安全対策協議会と協力した啓発活動の実施 ●園児、小学生、中学生、高校生、成人、高齢者と各世代で交通安全教室を618回実施(目標値:490回) ●高齢運転者の交通事故防止を目的とした高齢者向け講習会の開催(3回開催) ●自転車マナーアップ指導員が自転車交通事故多発地域の巡回(189日の巡回) ●通学路の電柱巻き付け表示とスクールゾーン・文の路面表示の補修、新設(電柱巻付け:520件(目標値:800件)、路面表示:140箇所(目標値:120箇所)) ●高津区役所内相談ブースにて専門相談員による交通事故相談、及び中原区役所内相談ブースにて、月1回の弁護士相談の実施(177件) ●上記の取組等により、市内交通事故発生件数は、3,113件(目標値:2,878件)	45,186	41,596	4	P●●	⑤令和7年度の予算額及び決算額(見込)を記載
6	40205040	公共施設利用予約システム事業	施設の管理・運営	インターネットや利用者端末を通じて市民が公共施設を効率的に予約・利用するため、「ふれあいネット(公共施設利用予約システム)」の効果的な運用を進めます。	●運用面で定めた合意サービス水準をほぼ100%達成する等、システムを安定的に運用 ●次期システム構築・運用事業者を選定し、要件定義及び基本設計を完了 ●公的個人認証の活用を検討し、利用者登録に係るオンライン申請を実施	294,075	292,841	3	P●●	⑥事務事業の達成度を記載 ※達成状況区分 1. 目標を大きく上回って達成 2. 目標を上回って達成 3. 目標をほぼ達成 4. 目標を下回った 5. 目標を大きく下回った
7	40601110	住居表示調査等事業	その他	「住居表示に関する法律」に基づき、建物に順序良く番号を付け住所をわかりやすくする住居表示の実施を推進します。	●住居表示未実施地区町会等への制度説明を実施(住居表示実施率:80.7%、目標値:80.7%) ●住居表示実施後の住居番号設定等の維持管理を実施	39,777	20,354	3	P●●	⑦参考資料における当該事務事業の評価シートの掲載ページを記載